

分析結果報告書の報告方法

1. はじめに

令和4年度環境測定分析統一精度管理調査における分析結果報告書の報告方法についてご説明いたします。

1-1. ウェブサイトへアップロードできる分析結果報告書の種類

ウェブサイトへアップロードできる分析結果報告書等は以下の通りです。

- ・分析結果報告書 [1] ~ [17] (指定の Excel ファイル)
- ・検量線 (各検量点の濃度およびレスポンス)
- ・添付ファイル①: チャート類 (イオンクロマトグラムのチャート、GC/MS の SIM クロマトグラム等)
- ・添付ファイル②: フローシート (「推奨方法」と異なる方法を用いた場合は、分析のフローシートを提出する)

1-2. 報告期限

報告期限を以下に記します。

- ・報告書のアップロード締切: 令和4年9月30日
*用紙記入による提出締切: 令和4年9月22日 (必着)

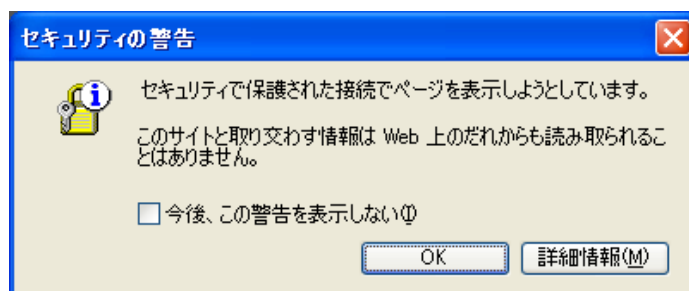
提出期限の当日は、アクセスが頻繁に行われ、サーバーがビジー状態となることが予想されます。提出期限に余裕をもって入力いただくようお願いいたします。

期日を過ぎますと、分析結果報告書のアップロードが出来なくなりますのでご注意ください。期日までに「2-2. 報告書登録」に記されている手順に従い、分析結果報告書をアップロードして下さい。

1-3. 通信の暗号化について

ウェブサイト記入において、分析参加者専用ページは SSL (インターネット上でデータを安全に送るための技術) に対応しています。

「報告書作成変更画面」や「報告書確認表示画面」を開くときなどに次のようなメッセージが表示されることがあります。(ブラウザの種類やバージョンによりメッセージの内容などが異なる場合があります)。



これは、安全に通信できることを示すメッセージです。作業を継続するために「OK」ボタンを押して下さい。

2. 操作方法

2-1. 参加者専用ページログイン

・はじめに、ブラウザを起動し以下のウェブサイトアドレスにアクセスして下さい。

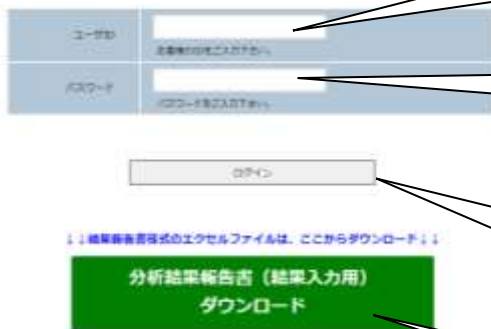
「<http://www.env.go.jp/air/tech/seidokanri/index.html>」

・トップページ画面



「調査参加機関ログイン」を選択するとログイン画面が表示されます。

・ログイン画面



ユーザ ID(機関コード)を入力して下さい

パスワードを入力して下さい

「ログイン」をクリックすると分析結果報告書メニュー画面が表示されます

「分析結果報告書(結果入力用)ダウンロード」をクリックすると分析結果報告書がダウンロードされます

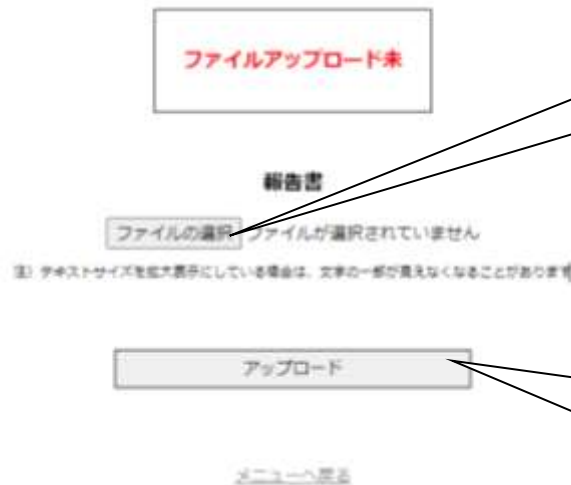
2-2. 報告書登録・変更

・分析結果報告書メニュー画面



分析結果報告書メニュー画面で「報告書登録」をクリックして下さい

・分析結果報告書アップロード画面(報告書をアップロードする場合)



「ファイルの選択」をクリックして分析結果報告書を選択してください

「アップロード」をクリックして分析結果報告書をアップロードしてください

・分析結果報告書アップロード画面(アップロードした報告書を変更する場合)



「ファイル削除」をクリックして削除してください

その後、分析結果報告書アップロード画面で、変更後の分析結果報告書を再アップロードして下さい

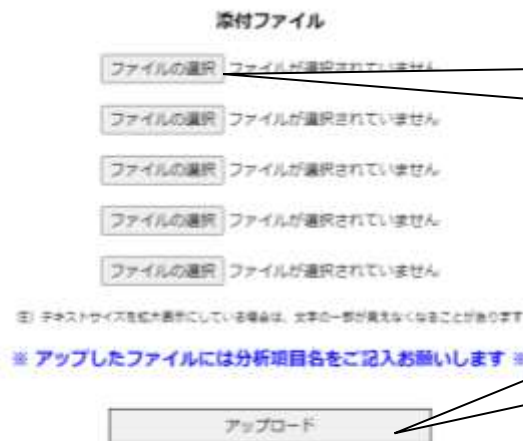
2-3. チャート類の登録・変更

・分析結果報告書メニュー画面



分析結果報告書メニュー画面で「添付ファイル登録」をクリックして下さい

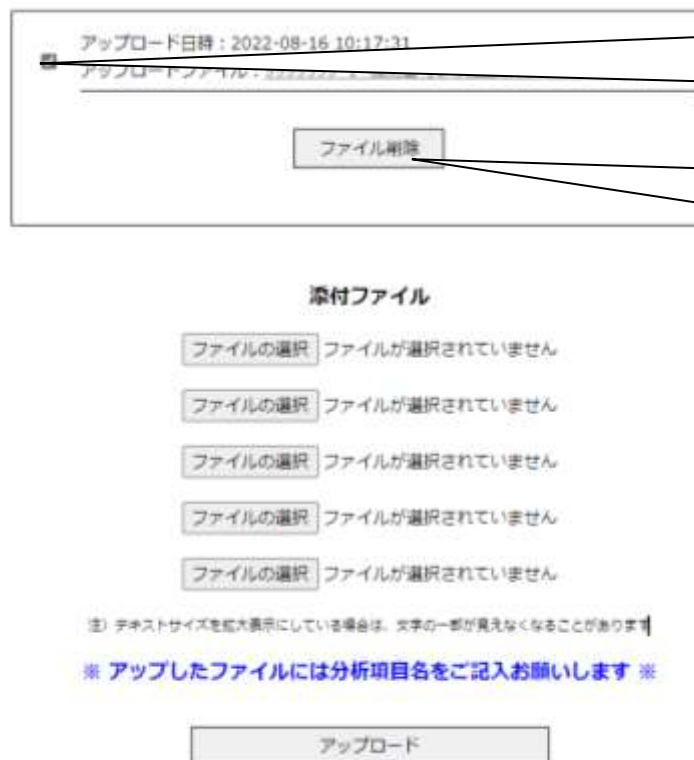
・チャート類アップロード画面(チャート類をアップロードする場合)



「ファイルの選択」をクリックしてチャート類を選択して下さい

「アップロード」をクリックしてチャート類をアップロードして下さい

・チャート類アップロード画面(チャート類を変更する場合)



変更するファイルを選択してチェックボックスにチェックを入れて下さい

「ファイル削除」をクリックして削除して下さい

その後、チャート類アップロード画面で、変更後のチャート類を再アップロードして下さい

3. 分析結果報告書への記入方法

3-1. 「文字の入力」、「数値の入力」、「選択肢番号の入力」

参加機関は分析参加者専用ページに掲載された分析結果報告書（エクセルファイル）をダウンロードし、分析結果及び質問事項を入力してください。

記入方法には「文字列の入力」、「数値の入力」、「選択肢番号の入力」があります。

- ・文字列の入力：原則として全角で入力します。
- ・数値の入力：必ず半角で入力します。指定された単位で入力します。
- ・選択肢番号の入力：選択肢に対応した番号を入力します。選択肢には、「推奨方法」、過去の本調査で記入された例等から選択する内容を示していますが、それらに該当しない場合には「その他」を選択し、数値以外は原則として全角文字（30文字以内）、数値は必ず半角で具体的に入力します。

※本年度は選択肢番号はプルダウンメニューではなく、番号を入力していただくようにしています。

3-2. 各報告書の詳細

○分析結果（数値の丸め方）

- ・分析結果については、有効数字3桁としています。数値の丸め方はJIS Z 8401に従ってください。分析結果は必須項目です。
- ・分析結果を入力するときはべき乗を使わないでお答え下さい。
(例：1.32*10³、1.32×10E3等は、1320でお答えください)
- ・小数点以下の末尾が0のために表示が1桁・2桁になった場合（例：0.120、0.100等）は、セルの表示桁数を増やしてください。



エクセルのホーム画面でセルの表示桁数を調節できます

○分析方法

- ・分析方法は必須項目です。

○分析経験等

- ・分析経験については、分析主担当者による分析経験について、該当するものを選択してください。

○分析条件等

- ・適用している分析方法や分析機器等によっては、記入が不要な部分、記入が難しい部分等があると考えられますので、そのような場合には記入する必要はありません。
- ・複数回測定（併行測定）では、1回目の分析条件を記入します。ただし、試料の指示値（吸光度等）等については、測定回数分を記入する場合があります。

○指示値

- ・指示値としては、吸光度、ピーク高さ、ピーク面積等があります。記入にあたっては、いずれの値も可能ですが、内標準法の場合は、対象物質及び内標準物質の比では無く、各々のピーク面積等をご記入下さい。
- ・指示値の記入欄には、検量線の濃度、試料、空試験があり、記入にあたっては同じ種類（単位）のものとしてください。